



令和3年3月1日発行

社会福祉法人 養明会  
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

今年の指針  
“緒”

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)

# ふる里からの 「ふくろうだより」 3月号



## 東日本大震災から10年 “自然”は力なり“故郷”は力なり

平成23年(2011年)3月11日に『東日本大震災』が起こりました。いまだに震災の爪痕は深く。家族を亡くした人々の心の傷も癒えぬまま10年目を迎えようとしています。テレビやラジオ、インターネットでも連日震災のことが流れるようになりました。遠く九州から恒久の平和を祈ることしかできません。幸せな日々を過ごして欲しいと願っています。震災を受けた後からの苦労は大変なものでしょう……。

令和2年(2020年)に福島県出身の作曲家古関裕而さんの生涯を題材に放送されたNKKの朝ドラ「エール」の主題歌「♪星影のエール♪」をGReeeN(グリーン)というグループが歌っているのですが、インターネットで、その「♪星影のエール♪」に合わせて福島県内の四季折々の景色やイベントが映し出されるのがあります。今でも好んで観ていますが、大地震からの復興の様子やそこに暮らす人々の笑顔は、生きることの素晴らしさ、生活することの楽しさ、人とのつながりの大切さを世界中の人々に伝えているようです。毎回観てすごく感動しています。大震災に負けず、乗り越えようとしている姿の根本にあるのは、生まれて育った“自然”そして“ふるさと”への思いからであろうと感じています。

私が大好きな漫画家『釣りキチ三平』で知られる矢口高雄さんは、昨年2020年(令和2年)、81歳で生涯を遂げられました。少年時代の体験を元に自然の美しさ、自然の尊さを描いた作品を数多く発表されました。秋田県西成瀬村(現在の“横手市”)の農家に6人兄弟の長男として生まれ、釣りと漫画が大好きな少年でした。銀行に勤めましたが、銀行を辞め上京され、1973年、『釣りキチ三平』の連載が始まりました。その頃から環境破壊が続き、子供たちの日常は塾や習い事に追われる時代でした。矢口さんは、時代が三平を求めていると感じ、漫画の中で、環境破壊を訴える為に描きました。ふるさとの自然の豊かさ、人々の営みの素晴らしさ、愛情を込めて描き続けた81年の生涯でした。後に矢口さんは、「自然は力なり、ふるさとは力なり、人間にとっての根源はそこに」と話されています。

東日本大震災から丸10年、今も海に向かって、津波に襲われてしまった家族の名前を毎日呼び続けておられる方も大勢おられると伺っています。私も東日本大震災だけでなく災害に遭遇された方々の心の傷が一日も早く癒されますよう祈りを通して伝えています。

From センター長 森 隆 敏



# 2月行事



2月行事は、『鬼退治』。2日(火)、3日(水)、4日(木)の三日間行いました。初めに年男、年女の登場。そして、皆さんの前で今年の抱負を言っていただきました。皆さんの今年一年を健康に過ごし、幸せな毎日でありますようにと願い込めて、豆まきを行いました。最後には、年男と年女の方からプレゼントの豆配り。会場の皆さんも職員も豊かな気持ちになりました。



## 年男・年女登場



年男と年女の方々が退席され、レクリエーションが始まろうとしたその時！鬼が登場。皆さん鬼の声と格好にびっくり仰天！フロア内に居た全員で「鬼は外、鬼は外！」と大声を出し、持っていたお手玉の「豆」を力いっぱい鬼めがけて投げつけていました。毎年ながら、皆さん夢中になってお手玉を投げられ、終始笑顔で楽しそうにされていました。



## 豆まきの様子

## かかてこい

## 鬼は外！鬼は外！

# 高齢者自立支援センター ふる里

## 【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



1日目のレクリエーションは、「鬼は外、福は内」。二チームに分かれたチーム戦。各チーム一人ずつ前に出て対戦していただきました。鬼と福と牛の絵が貼ってあるペットボトルを目掛け新聞紙で作った、金と銀の紙ボールを投げて倒し、それぞれには得点があり最終的に点数が多かったチームが勝ちというゲーム。ペットボトルの中にビー玉を入れてたので、シンプルながらも倒したときに爽快感を味わえました。倒したときに大きな音が鳴るようにしてあり、楽しまれている声も飛び交って大いに盛り上がりました。



二日目と三日目のレクリエーションは、「鬼退治」。二チームに分かれてのチーム戦。各チームから二人ずつ前に出ていただき、目の前には大きな口を開けた3体の鬼がいて 制限時間15秒間に、その口目掛けボールを投げて見事口に入れる事が出来たら得点となり、最終的に点数の多かったチームが勝ちというゲーム。鬼の周りには、木の障害物があったり、口に入ってもボールが転がり出たりと難しい感じもりましたが、皆さんとても上手に投げ入れられていました。応援する声や皆さんの真剣な表情で楽しまれている姿もあり、大変盛り上がりました。



行事食は、一日目「恵方巻」、二日目「ちらし寿司」、三日目「混ぜご飯」と華やかさと豪華さがありました。ボリューム満点の昼食でしたが、皆さんにとっても喜んでいただき楽しい昼食の時間を過ごすことが出来ました。



## 3月の行事予定

### ◆ふる里 3月行事 『ふる里 歌謡祭』 2(火)・3日(水)・4日(木)



- ◆生花教室 ～齊藤マサミ先生～ 5日(金)・29日(月)
- ◆書道教室 ～中村 朱実 先生～ 8日(月)・25日(木)
- ◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 22日(月)  
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 23日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後  
(10日、17日、24日予定)



## 今月の作品



2月末から気温も暖かくなってきました。ふる里の堤側にある『サクラノボの木』に、今年は花が咲きました。とても綺麗に咲いていたので、写真を撮りふる里内にも飾り紹介しました。これからの季節、花がたくさん咲き皆さんも見てとても喜ばれるので楽しみです。  
編集後記 末永直己